



サステイナブルなひと、 生活クラブ生活協同組合豊橋エリア

住所：〒440-0821 愛知県豊橋市春日町 2丁目 6
 電話番号：0532-65-9750 担当者：諏訪
 主要業務：生協の食材宅配。国産・無添加、減農薬、
 こだわりの安心食材を宅配します
 ホームページ：http://www.seikatsuclub.coop/

目指すゴール



生活クラブ生協は、「安全で安心な食べ物を、適正な価格で手に入れたい」という思いを形にした食品・日用品・生活雑貨品などを、予約して共同購入しています。生活クラブの共同購入品目は、未来につながるいのち、サステイナブルに留意して、以下の項目を基本理念としています。1. 食の安全にこだわります。2. 健康な食べ方を大切にします。3. 国内自給力アップをめざします。4. 遺伝子組み換え作物を認めません。5. 有害物質ゼロをめざします。6. 自然資源を大切に使います。7. ごみの削減に取り組めます。8. 原発のない社会をめざします。

食品の共同購入以外にも、組合員同士のたすけあいを形にした共済事業の他、電気の共同購入の受託事業、保育園運営などの福祉事業なども行っています。

生活クラブ 2030 行動宣言

「第一生活クラブ2030行動宣言」には以下の重要目標があります。そのどれもが、日本の選別や一歩踏み出すことで達成に近づき得ます。生活クラブに関心もみんな、サステイナブルな未来をついていきましょう。

- 1 食料生産の考え方を基盤とした、国内生産の追求と、公正な調達を行います。**
 食料生産の考え方を基盤とした、国内生産の追求と、公正な調達を行います。
 国産産物の活用
 プラント由来の食品活用
- 2 食料本来の味、食材にまつわる知恵や文化を大切にして、健康で豊かな食の実現をはかります。**
 食料本来の味、食材にまつわる知恵や文化を大切にして、健康で豊かな食の実現をはかります。
 プラント由来の食品活用
- 3 地球の生態系を維持するため、海洋陸の環境保全と気候変動対策に取り組めます。**
 地球の生態系を維持するため、海洋陸の環境保全と気候変動対策に取り組めます。
 プラント由来の食品活用
- 4 農業のない社会をめざし、再生可能エネルギーの生産と普及に取り組めます。**
 農業のない社会をめざし、再生可能エネルギーの生産と普及に取り組めます。
 生活クラブから見える未来
- 5 誰もがその人らしく、安心して生活を営める地域と社会をつくります。**
 誰もがその人らしく、安心して生活を営める地域と社会をつくります。
 生活クラブから見える未来
- 6 貧困と格差を見逃さず、自立に向けて寄り添い、まごい、多様な暮らしと働き方をつくります。**
 貧困と格差を見逃さず、自立に向けて寄り添い、まごい、多様な暮らしと働き方をつくります。
 プラント由来の食品活用
- 7 平和と共生の立場を貫き、平和で公正な社会をめざします。**
 平和と共生の立場を貫き、平和で公正な社会をめざします。
 プラント由来の食品活用
- 8 情報開示と自主管理を基本とし、自ら考え、決め、実行します。**
 情報開示と自主管理を基本とし、自ら考え、決め、実行します。
 生活クラブから見える未来

SDGsの取り組み紹介

- 1994年より調味料や牛乳などのガラスびんの形状を数種類に統一し、繰り返し回収・再使用しています。リサイクルよりもさらに環境負荷の少ないリユースで、容器包装ごみを削減しています。
- 生活クラブの野菜はできるだけ化学合成農薬や化学肥料を使わず、「いつ・だれが・どこでったか」栽培履歴が明らかです。
- 「電気も作り方が明らかなものを」と、全国の再生可能エネルギーの発電所と提携して共購入をしています。原発や化石燃料に頼らず、再生可能エネルギー100%の未来を志しています。

- できるだけ国産の原料や飼料を選び、国内自給力の向上をはかるだけでなく、日本の気候風土に適した種の自給にも取り組んでいます。
- まだ食べられるのに様々な理由で廃棄されてしまう食品を活用して、責任ある消費と社会問題解決に向け、「生活クラブフードバンク」活動では、子ども食堂などの団体に提供しています。
- 生物多様性をおびやかす遺伝子操作を行った食物を扱わないことを基本とし、その生産に反対します。また、生産・流通・消費・廃棄の段階での環境配慮とともに重点的に温室効果ガスの削減に取り組めます。